

2013年 8月21日 (水)

(検討用)

□■□ I N D E X □■□

- ▼ 大道具事業協議会が「第5回 大道具研修会」を開催！！
- ▼ 基準協他が「舞台技術基礎研修 in 神奈川」を開催！！
- ▼ 兵庫県立芸術文化センターが「第8回 舞台技術セミナー」を開催

J A T E T : (公社)劇場演出空間技術協会は、劇場、ホール、イベント空間等の施設、設備、関連機器、関連技術等の調査研究等を行っております。会員や関係者との交流を深めるため「J A T E Tニュース」を毎月1回程度配信させて頂いています。

配信アドレスの追加、変更、停止をご希望の方は、その旨このメールにご返信くださるようお願い申し上げます。

メールの輻輳により追加訂正が遅れていることもありますが、順次処理をしています。お急ぎの場合は事務局に電話でご連絡いただきたくお願い申し上げます。

▼ 大道具事業協議会が「第5回 大道具研修会」を開催！！

大道具事業協議会では舞台技術の向上、再認識と後継者育成及び技術継承に取り組んでおり、今年度は下記のテーマで研修会を開催します。今年度は業界関係者ならびに一般・学生の方々も参加いただきたいとのことです。

日 程 平成25年9月2日(月)

会 場 六本木 俳優座劇場

〒106-0032 港区六本木4-9-2、TEL 03-3470-2880

PART I 「劇場における緊急処置」10:00～11:30：入場無料

麻布消防署より 実技指導と講演

防災の心構え(舞台、客席に於いての劇場スタッフ・公演スタッフの
適切な対応のために)

AED、消火器の使い方と実技

火災・地震の対応と避難

けが・事故の対応、その他

PART II 「美術パネルの変遷とその劇的效果」13:00～16:30：

参加費1,000円(学生500円)

大道具で使われてきた様々なパネルの様式 ～戦前・戦後・現在～

その様式の比較と表面加工と効果の違い、着色の違い等

照明を通した場合の比較

美術家からの目 等を検証します

★客席参加形式です

懇親会 17:00～18:30 (参加費1,000円)

参加申込 研修会PART I は特に予約・申込は必要ありません。

研修会PART II

参加者の所属会社・団体(または専門分野)、連絡先、連絡担当者と
参加者全員の名前、役職(または専門分野)を、
下記申込先へFAXして下さい。

懇親会 上記研修会PART II と同様

問合せ・申込先 大道具事業協議会事務局 (株)俳優座劇場
(担当:糸山) TEL048-935-5800 FAX048-936-6691

参加費 当日現金支払い

主催 大道具事業協議会
協賛 JATDT 日本舞台美術家協会

開催要項は以下でもご覧いただけます(俳優座のページ内)。

<http://www.haiyuzageki.jou.co.jp/schedule/?ca=9>

▼ 基準協他が「舞台技術基礎研修 in 神奈川」を開催！！

劇場等演出空間運用基準協議会(基準協)では、劇場等演出空間における運用基準の検討と制定を進めてきました。これに関連した基礎資料として、文化庁の助成をもとに、劇場・ホールの歴史や、機構、照明、音響、映像それぞれの機器の説明、制作過程の基礎的事項をまとめた『舞台技術基礎—公演に携わるすべての人々に』の[見本版]をまとめました(2014年春に完成版販売予定)。これを教材に用い、劇場での実地研修を含めた研修会を以下のように開催します。

【日時】9月3日(火) 13:00-17:30、
9月4日(水) 10:00-16:30

【会場】KAAT神奈川芸術劇場 ホール

【講師】伊藤久幸(新国立劇場技術部部長/公共劇場舞台技術者連絡会)ほか

【参加費】無料

【対象】舞台技術に関心のある方、学生、文化団体、文化施設関係者など
わかりやすい教材と実地研修により公演制作の基礎が体感できるもの
と思われます。

【主催】文化庁、劇場等演出空間運用基準協議会(基準協)

【共催】KAAT神奈川芸術劇場

【申込み】名前、所属(または専門分野)、住所、連絡先(電話番号、e-mail等)
を明記の上、メールまたはfaxにてお申し込みください。

[メール kijyunkyo@gmail.com fax 03-5909-3061]

または下記よりダウンロードしたチラシの申込書をFAXして下さい。

【締切】8月27日(火)

チラシは、下記よりダウンロードできます。

<http://www.geidankyo.or.jp/kijunkyo/>

▼ 兵庫県立芸術文化センターが「第8回 舞台技術セミナー」を開催

兵庫県立芸術文化センターでは、第8回舞台技術セミナーとして、「劇場音響の可能性」と題して、舞台音響を支える電源のあり方と演出空間における音環境のコントロールについて考察します。

主催者では、それぞれ専門性の高いものですが、舞台音響関係者のみならず、興味のあるすべての方の参加をお待ちするとのことです。

【日 時】 平成25年9月4日（水）13：00～17：00（終了予定）

受付は 12:30 開始

【会 場】 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール

〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22

阪急 西宮北口駅 南改札口スグ（連絡デッキで連結）

Jr 西宮駅より徒歩約15分（阪急バス約7分）

【参加費】 無料（要事前参加登録 参加申込み表をFaxにて受付）

【定 員】 200名

【主 催】 兵庫県立芸術文化センター 株式会社 ひょうごT2

【協 力】 株式会社 M&Hラボラトリー 株式会社 電研精機研究所
株式会社 日建設計 ヤマハサウンドシステム株式会社

【内 容】 第1部 「音響電源の理想と現実～

より良い音を求めると共にノイズ対策を考える」

三村 美照 氏（株式会社 M&H ラボラトリー）

電源ノイズ対策の難しいオフィスビル内の劇場設計として、

「フェスティバルホール」を例にとり、最新の音響設計と電源についての考え方を学びます。

音響電源の基本を知ると共に、実際にノイズを発生させどのような対処法が効果的かを実験します。

第2部 「劇場等における音響空間コントロール」

YAMAHA Active Field Control の概要説明と

実際の演奏を用いたデモンストレーション

劇場等の演出空間において電気音響による響きや明瞭度のコントロールを用い、アコースティックサウンドを演出的に取り入れることの意義と可能性を考えます。また演奏家にとってより良い舞台上の音響環境とは何かを問い実験します。

【申込み】 セミナー参加申込み表（下記よりダウンロード可能）に、所属（会社・学校名）、連絡先電話番号、参加者氏名を明記し、9月2日までに、

Faxにて 0798-68-0301（舞台技術セミナー事務局）まで送信下さい。

部分参加をご希望の場合は、その旨もお書き下さい。
（当日参加ご希望の方は下記電話にてご連絡ください）

【問合せ】 舞台技術セミナー事務局（株式会社ひょうごT2内）

電話 0798-64-3100

セミナーチラシ(PDF形式/325KB)は以下からダウンロードできます。

<http://www1.gcenter-hyogo.jp/sysfile/center/news/2013/201308/stage1.pdf>

セミナー参加申込み表(PDF形式/41KB)は以下からダウンロードできます。

<http://www1.gcenter-hyogo.jp/sysfile/center/news/2013/201308/stage2.pdf>

公益社団法人 劇場演出空間技術協会 インターネット部会

info2013@jatet.or.jp

〒101-0045

東京都千代田区神田鍛冶町3-8-6 第一古川ビル

TEL 03-5289-8858 FAX 03-3258-2400

<http://www.jatet.or.jp/>

IP電話 050-5530-8182 (FUSION)

■□■□■ J A T E Tニュース ■□■□■

□□○

○□□